

あきらめないがん治療

～集学的陽子線治療とは～

市民公開講座

2024年 **1/13** 土

開演 / **14:30** (開場 14:00)
(約 1 時間程度)

会場 / **tette テッテ 須賀川市民交流センター**
1階 たいまつホール

福島県須賀川市中町 4-1
TEL:0248-73-4407

参加費
無料

定員 200 名

ぜひ、ご友人・ご近所の方と
ご参加ください

事前のお申込みをおすすめします。

講師

鈴木志恒 先生

一般財団法人脳神経疾患研究所 附属
南東北がん陽子線治療センター 医長



講演会終了後、個別相談会を開催いたします (5 名)。

ご希望の方は事前に QR コード・お電話にてお申し込みください。

【主催】一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属
南東北がん陽子線治療センター

【共催】一般財団法人 脳神経疾患研究所 附属 総合南東北病院

【後援】須賀川市

会場まで道のり



①電車をご利用の場合
JR 須賀川駅 徒歩 20 分



②バスをご利用の場合
「須賀川駅前」⇄「須賀川中町」(約 7 分)
「須賀川中町」バス停下車 徒歩 2 分



③自動車をご利用の場合
敷地内に有料駐車場 72 台有り。1 時間
あたり 300 円。施設利用者は最初の
2 時間まで無料。

Access

公共交通機関または乗り合わせにご協力をお願いします



講演に関するお問い合わせ

TEL. **024-934-3888** (代表) 8:30~17:00 (日・祝を除く)

がんのこと、 がんの治療方法を 一緒に学びませんか？

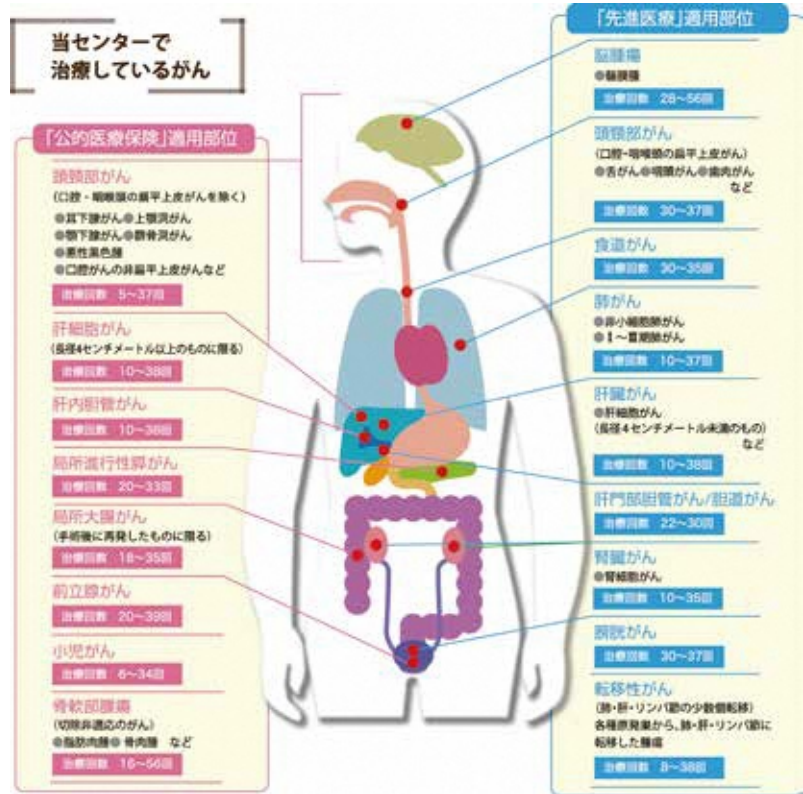
切らない

通院
できる

副作用が
少ない

国民病とも呼ばれるがん。日本人の2人に1人が発症し、3人に1人が命を落とすと言われています。PET（ペット）などの診断機器や治療技術が進歩し、がんは「不治の病」ではなくなりつつありますが、後遺症や副作用を伴うがん治療は「当たり前の日常」を犠牲にし、仕事や家庭生活との両立を難しくするものでした。そのため、本人や家族のためにも体に負担の少ない治療法が求められてきたのです。

「切らないがん治療」である陽子線治療は、治療時の苦痛や体への負担が少なく、これまでの生活を送りながら“がんを治療する”という選択を可能にしてくれます。



当センターの特長

- 1 局所進行がん（頭頸部、膀胱癌、骨軟部腫瘍など）は動注化学療法併用陽子線治療で良好な結果が得られている。
- 2 腹部骨盤領域の腫瘍（膵癌、直腸がん術後再発など）が消化管に隣接する場合は、スパーサー留置手術後の陽子線治療で安全確実な治療成果を狙う。
- 3 放射線治療後の再発例でも、腫瘍が局限している場合は陽子線再照射で根治を狙う。

「安心」「絆」「家族」患者さん用宿泊施設 絆ガーデン

当センターに入院する患者さんのご家族や遠方より通院する患者さんのための宿泊施設も用意しています。※入院施設ではありません。

